

記者発表（発表・資料配布）				
月／日 （曜日）	担当部署名	電話番号 （ダイヤルイン）	発表者名 （担当名）	その他 配布先
5 / 2 5 （水） 14:00	東播磨県民局 地域振興室 県民課	(079)421-1101 内線 2 2 0 (079) 421-9063	地域振興室長 城谷 美也子 （水辺地域づくり担当 班長 長谷坂 兼司）	

（様式 1）

## 古くから伝わる神事「樋<sup>ひ</sup>抜<sup>ぬ</sup>きの儀<sup>ぎ</sup>」が今年も開催されます

東播磨地域を象徴する「ため池群と水路網」を地域の財産として、“守り、活かし、次世代に継承する”ため、多様な主体の参画と協働のもと、地域全体を“まるごと博物館”とする「いなみ野ため池ミュージアム」を平成14年度より展開しています。

この取り組みの一環であり、五穀豊穰<sup>ごこくほうじょう</sup>と水利の安寧<sup>あんねい</sup>を祈願する地域の伝統行事（神事）“樋<sup>ひ</sup>抜<sup>ぬ</sup>きの儀<sup>ぎ</sup>”が下記のとおり執り行われます。

この神事は、加古川市志方西地区の5集落の貴重な農業用ため池である「原大池」の円筒分土工から、5つの集落の農地へ分水するもので、毎年5月最後の大安の日に行われます。

### 記

- 実施日：令和4年5月30日（月）  
集合9時30分 神事開始 10時より
- 実施場所：原大池（加古川市志方町原字大池1060-1）
- 主催：加古川市横大路、原、成井、永室、西牧の5集落
- 内容：町内会や水利組合の代表者らが集まり、五穀豊穰と水利の安寧<sup>あんねい</sup>を祈願する伝統神事です。拝礼と振る舞いの後、原大池の樋<sup>ひ</sup>抜<sup>ぬ</sup>き（取水バルブを開け）が行われ円筒分土工を経由し水が轟音<sup>ごうおん</sup>と共に水路へ、そして農地へと流れだします。
- その他：野外での神事ではありますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け咳エチケット（マスクの着用など）等の感染予防に努めてください。
- 問合せ先：東播磨県民局地域振興室県民課（水辺地域づくり担当）  
TEL079-421-9026・FAX079-424-9977